ノリ糸状体情報

一熟度注意情報—

平成 27 年 9 月 4 日 福岡県水産海洋技術センター 有明海研究所

朝夕の冷え込みにより、胞子のうの熟度が進んだ殻が多く、

- 一部には割れたものもみられています。
 - 培養場の水温管理を徹底してください。
 - ・日照不足が続いているため、十分な照度を確保してください。

今後の管理

水 温: <u>25~28°C</u>を保ってください。

照 **度**:照度不足は生理障害の原因となり、また熟度も進みやすくなります。<u>平面培養は 500~800 ルックス、垂下培養は 1,000</u> ~1,500 ルックスを目安にしてください。

比 重:現場比重で 21~22 を目安にしてください。差し水は定期 的に行い、蒸発して減った分だけ水道水を入れてください。

水換え:熟度調整の時期になるまで水換えは行わないでください。

栄養剤:最後の水換え時に規定量しか入れていない水槽は、規定量 を追加して、合計で2倍量にしてください。